

が託
ら受
コン管理
オリ包

3公園が交流事業

3月6、13日プレイベント



オリエンタルコンサル
タンスらが包括管理業務
を受託している「国営ア
ルプスあづみの公園」
(長野県)と日本丸メモ
リアルパーク(横浜市、
指定管理者「帆船日本丸
記念財団・JTBB」)、
神奈川県立相模原公園
(相模原市、指定管理者
「神奈川県公園協会・サ
カタのタネグループ」の
3公園は、公園周辺地域
の交流促進を目的にした
共同事業を行うことで合
意、18日に横浜市西区の

「アルプスあづみの公
園」から雪がやっ
てくる」を開催。あ
づみの公園でも日本丸
メモリアルパークで
実施した帆船日本丸
募集写真展の作品展
示や「相模の大風」
によるたこ揚げイベ

日本丸メモリアルパーク
で記者発表した。会場に
は交流事業の創業者でも
あり、神奈川県環境大使
横浜市環境アンバサダー
を務めるシンガー・ソニ
ングライターの白井貴子さ
んもゲストとして出席、
会見に花を添えた「写真

交流事業の協定締結に
先行して3月6日に日本
丸メモリアルパークで、
13日に神奈川県立相模原
公園で、プレイベント
「アルプスあづみの公
園」から雪がやっ
てくる」を開催。あ
づみの公園でも日本丸
メモリアルパークで
実施した帆船日本丸
募集写真展の作品展
示や「相模の大風」
によるたこ揚げイベ
ントなどを開催する。
交流事業は、海(日本
丸メモリアルパーク)、
山(国営アルプスあづみ
の公園)、丘(県立相模
原公園)の自然交流を促
進することで、子どもた
ちの体験交流を深めよう
という白井さんの提言を
受けて実現した。公園を
核とする地域文化交流を
通じて各公園の新たな魅
力を創造するのに加え、
自然学習などにより子ど
もたちの地球環境保全に
対する意識向上に役立て
る。
5月下旬に「海と山と
丘の公園交流協議会」を
発足、交流に向けた協定
に調印する。その後、交
流事業を本格的にスター
トさせる。7月下旬には
アルプスあづみの公園で
小学生を対象にしたサマ
ーキャンプを、8月中旬
には日本丸メモリアルパ
ークで海洋教室を実施す
る。